小型船舶用泊地等使用許可(変更)申請書 (記載例)

令和 ○年 ○月 ○日

広島県西部建設事務所長 様

 $\mp 725 - 0026$

法人の場合 _-----申請者 住所 竹原市中央○丁目□□番○○号

 \mp 7 2 5 - 0 0 2 6

住所 竹原市中央〇丁目□□番〇〇号

氏名 株式会社 〇〇産業

代表取締役 東広島 太郎 ! | 名称及び代表者の氏名

<u> 連絡先電話番号〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇</u>

次のとおり小型船舶用泊地等を使用したいので、許可してください。

※連絡が可能な電話番号

1 使用する小型船舶用泊地等 地方港湾 □□港 ○○地区

- ※ 港湾名, 地区名は, 資料3 「地区別実施計画」に記載があります。

- 2 係留等を行う船舶等
 - (1) 船舶

汽船 船舶番号 ○○○-○○○○ 広島・船舶の長さ ○.○○ m)

(2) 係留の用に供する工作物(該当するものに○印)

ア 係船環 2基 (イ 係船柱) 1基 (ウ ロープ) 3本 (エ 防舷材) 2個 (オ 通船 (長さ 2.10m) カ 桟橋(長さ . m) キ 渡橋(長さ . m)

ク はしご 1本

ケその他(

3 使用期間

使用期間 **空欄のままにしてください。許可日を入れます。** 令和 年 **4**月 日から令和 年 **3**月 **31**日まで

- 備考 1 小型船舶用泊地等とは、プレジャーボートの係留を許可することができるもの と認めて知事が別に指定した水域及び当該水域へのプレジャーボートの係留の用 に供する工作物を設置することとなる当該水域に接する岸壁、物揚場、防波堤そ の他の港湾施設及び漁港施設をいう。
 - 2 「1 使用する小型船舶用泊地等」については、「地方港湾○○港○○地区(○ ○市○○町地先)のうち、申請書添付書類中の位置図及び見取り図で示された小 型船舶用泊地等の区域」の例により記載するものとする。
 - 3 「2 係留等を行う船舶等」の記載事項のうち、「(1) 船舶」については「汽船 (船舶番号〇〇〇一〇〇〇〇広島・船舶の長さ〇〇.〇〇m)」の例により、「(2) 係留の用に供する工作物」については「ア 係船環, イ 係船柱, ウ ロープ, エ 防舷材, オ 通船 (長さ○○. ○○m), カ 桟橋 (長さ○○. ○○m), キ 渡橋(長さ○○. ○○m), ク はしご」の例により記載するものとする。